※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編　現代の国語（大修館書店）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・将来、社会人として必要となる基礎的な語彙力の定着を目指します。
・様々な文章を読んでいく中で、必要な情報を読み取る力を養い、その情報を整理し、効果的に他者に伝えることができるようになりましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって、国語力の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。
また、論理的に物事を考える力を伸ばし、共感や想像をしていく中で、自分の思いや考えを広げ、深めようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な、語句や漢字などを含む基本的な国語の知識やそれらを活用する技能を身に付けるようにしている。	各領域において、論理的に考える力や深く共感したり、想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしていると共に、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆者の考えを読み取り、「現代の国語」の学習に対する意欲を持つ。 ［教材］ 「コミュニケーションは技術だ」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記のしかたなどを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：文章を読んで筆者の主張を読み取ることに意欲的に取り組み、「現代の国語」の学習に前向きに取り組もうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	敬語の正しい使い方や類義語のニュアンスの違いを理解し、場面や目的に応じて適切な言葉を選ぶ。 ［教材］ 「ことばの使いわけ」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話／聞]：話し言葉の特徴をふまえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：言葉に対して興味をもち、場面や目的に応じた言葉の使い分け、敬語、類義語の使い分けの学習に積極的に取り組もうとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	正しく適切な表記について理解し、表記や係り受けに注意して、正確で整った文を書く。 ［教材］ 「正しく書こう」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記のしかたなどを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。 c：表記に注意を払い、正しい表記で係り受けに気をつけながら書こうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
2学期	順序を表す言葉や接続表現、問題提起と答えに着目して、文章の構成をつかむ。 ［教材］ 「人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか」	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえ、内容や構成、論理の展開などについて叙述を元に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：説明的な文章を読むことに興味を持ち、順序や接続表現、問題提起と答えに注意して読もうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	絵や写真などの情報を分かりやすく説明する文章を書く。 ［教材］ 「絵や写真を説明しよう」	a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開や情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：わかりやすい説明の仕方を意識して、絵や写真を説明する文章を書こうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	話の構成や展開を工夫し、声の大きさや話す速さ、表情や身振りなどを意識して工夫して話す。 ［教材］ 「ショートスピーチをしよう」	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：声の大きさや話す速さなどを意識し、話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	主張と根拠、具体と抽象、対比に注目することにより、論理的な文章の要旨を的確に読み取る。 ［教材］ 「水の東西」	a：主張と論拠など、情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を元に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：論理的な文章を的確に読み取ることに関心を持ち、論理展開を捉えようとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	他者に必要な情報をいかに効果的に伝えることができるか、自身の得た情報を整理し、表現する。また、その中で、読書の必要性を理解する。 ［教材］ 「鉄を削る」	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について、理解を深めている。 b[書]：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：様々な分野の本に興味を持ち、積極的に読書に取り組もうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
3学期	意見文の基本的な書き方と、構成の仕方を知る。 ［教材］ 「意見文の基礎を学ぼう」	a：主張と論拠など、情報と情報との関係について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：意見文を書くことに興味を持ち、理由を明確にしながら意見文を書こうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	反対意見を想定しつつ、自分の意見を説得力のある意見文にまとめる。 ［教材］ 「反対意見を想定した意見文を書こう」	a：推論の仕方を理解し、使っている。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えると共に、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：意見文を書くことに興味を持ち、より説得力のある意見文を書こうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート
	視点や根拠に注意し、図表などから読み取った必要な情報を吟味しながら読む。	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について、理解を深め使っている。 b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：情報を吟味しながら読むことに興味をもち、文章や図版から必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 プリント ワークシート	定期考査 プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間